

令和3年度 測量士試験 午前 問題と解答 No12 (水準測量)

<R03-No12 : 水準測量 : 問題>

次の a～e の文は、公共測量における水準測量について述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. 永久標識を設置した水準点の水平位置は、ネットワーク型 RTK 法を用いて求めることができる。
- b. 直接に水準測量で結ぶことができない水準路線は、渡海（河）水準測量又は GNSS 観測による間接水準測量により連結することができる。
- c. 1級水準測量及び2級水準測量において再測を行った場合、往復観測における同方向の観測値を採用するものとする。
- d. 1級水準測量で新点の標高を求めるためには、標尺補正計算及び正規正標高補正計算を行う。ただし、正規正標高補正計算に代えて実測の重力値による補正である正標高補正計算を用いることができる。
- e. 直接水準測量の平均計算において、重量は観測距離の逆数とし、観測方程式又は条件方程式を用いて行う。

- 1. a, c
- 2. a, e
- 3. b, c
- 4. b, d
- 5. d, e